

# エコ活動 みんなでやってみましょう！

身の回りにはあるものは、地球の限りある資源から作られています。

“もったいない”を合言葉に、ごみ減らしについて考えてみましょう！

まずは、身近なところからごみ減らし。完璧を目指すのではなく、無理なくできることを楽しみながら進めていきましょう！

これは、先日実施した生ごみ堆肥化容器等購入補助金を利用した方を対象に実施したアンケート対象者に、「生活の中から見つけてエコな行動を教えてください」と質問して回答していただいたものなどです。

みなさんは、いくつ実施していますか？

No	アイデア	内容
1	靴磨きにストッキングを	ストッキングの丈夫さと弾力性はほかに並ぶものが無いほど優れています。適当な大きさに切って靴磨きををすると、きめ細やかに、ピカピカになります。
2	ティッシュペーパーの空き箱を小物入れに	ティッシュペーパーの空き箱の上部を切り取って、小物入れにしてみましょう。余っている包装紙などで飾ってみるのも良いかもしれませんね。引き出しの中に入れてたり、棚に置いたり、様々な場所で活躍します。
3	牛乳パックを小物入れに	牛乳パックを適当な長さに切って、小物入れにしてみましょう。余っている包装紙などで飾ってみるのも良いかもしれませんね。ペン立てやリモコン入れになるのでは。
4	お菓子の缶を小物入れに	引き出しの間仕切り、アクセサリ、文房具などを収納するのにピッタリ。
5	食材の余りを堆肥化する	市販のコンポストなどを使って堆肥化を。 ※生ごみの処理については別ページにも記載しています。
6	ストッキングを三角コーナーに使用	伝線などが入って使えなくなったストッキングは、台所用の水切りごみ袋として使えます。適当な大きさに切って三角コーナーにかければ、小さなごみもとれ、水切りも良くて便利です。
7	りんごの芯（皮）でステンレス磨き	食べた後のりんごの芯や皮でステンレスの鍋や流し台を磨くと、ヌルヌルが取れる上にきれいになります。
8	残り野菜で簡単なおつまみ	①にんじん、きゃべつ、たまねぎなど余った野菜を塩もみして梅干であえて食べる ②大根、きゅうりはキムチと混ぜて食べる
9	半端に残ったものはすぐに冷凍	少し残ったおかずは、無理して食べるより冷凍する。お弁当のおかずやもう1品足りないときなどに活躍します。

No	アイデア	内容
10	余った汁類は植木や花壇にやりましょう	米のとぎ汁、麺類のゆで汁、みそ汁、煮汁など余ってしまった汁類は、容器に溜めるなどして植木や花壇にやりましょう。植木にとっては養分の高い水となります。
11	枝葉を腐葉土にする	落ちた庭木の枝葉は、乾燥させた後、米ぬか、石灰などと混ぜて、数ヶ月ねかせて腐葉土にする。可燃ごみに出すこともなく自然の力を利用したりサイクルです。
12	ペットボトルをダンベル代わりに	飲み終わったペットボトルは、洗って水を入れておきましょう。家事の合間、テレビをみながらペットボトルをダンベル代わりにし上げ下げするとちょっとした運動になります。
13	使わなくなった歯ブラシを掃除に使用	先が広がってしまったものや使わなくなった歯ブラシは捨てる前に掃除道具として利用しましょう。水まわりや窓のサッシなど細かなところまで行き届いて重宝します。
14	レジ袋は断る	買物に行くときはマイバックを持参しましょう。
15	詰め替え製品を利用する	容器とは別に中身だけをパックして売っているものも多くなってきました。容器は捨てずに、シャンプー、調味料など詰め替えのきくものは中身だけを補充しましょう。
16	過剰包装は断る	何重にも包装して、家で使う物への包装は断りましょう
17	買物は事前にメモをして	不必要なものは買わないようにしましょう。買いたい物は、衝動的に買うのではなく、しばらく冷却期間をおいて検討すると効果的です。
18	すぐに使わなくなるものは、買う前に一考を	一時的に必要となるものは、代替品がないか、誰かから譲ってもらえないか考えてみましょう。
19	風呂水を洗濯水として	風呂水を洗濯用の水として利用。
20	おでかけのときは、マイ箸・マイ水筒を持っていきましょう	この行動は、「環境を考えています」といったさりげない自己アピールにもなります。
21	レジャーには必ずビニール袋を持参する	釣りや登山などレジャーに出かけるときは必ずビニール袋を持参してごみを持ち帰りましょう。
22	家族でごみについて話し合う	ごみ減らしに家族の協力は欠かせません。どうしてごみを減らす必要があるのか、何をすれば良いのか、などきちんと話し合ってみましょう。

No	アイデア	内容
23	請求書の明細をチェックする	前年同月のものと比べ減らすように努力する
24	近くへの移動は徒歩または自転車	自動車等は大変便利な乗り物です。ちょっとそこまで程度の移動は徒歩や自転車を利用しましょう。
25	衣類で温度調整しましょう	ストーブの温度を1℃上げるのではなく、衣類を重ね着して寒さ対策をしましょう

「こんなアイデアあるよ！」などアイデアをお持ちの方は、環境課まで情報提供をお願いします。